



学校だより

# うたじま



令和7年度 7月号  
大阪市立歌島小学校

歌島小



## 暑さ対策について

近年、夏の暑さ対策がとても重要になってきています。これまでも様々な対策を行ってきましたが、より一層、暑さへの対策について考えていく必要性を感じています。

これまで当たり前のように行っていた教育活動も例えば次のようなことを意識しています。

- ・6月中旬から9月にかけて体育学習以外の運動行事は控える。
- ・体育の授業中、給水の時間を確保する。
- ・活動場所や種類にかかわらず暑さ指数※WBGT（湿球黒球温度）に基づいて実施を判断する。

※暑さ指数が「危険」のときは運動を中止することになっています。

講堂の体育学習やプールの水泳学習であっても熱中症のリスクがあります。涼しくなるまで本当に気が抜けません。ご家庭でも、毎日水筒を用意していただくなど、熱中症対策についてご理解、ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

このあたりの数値  
になる日が最近増  
えています！

気温	暑さ指数	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合は中止すべき。
31～35℃	28～31℃	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇する運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり、水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人（体力の低い人・肥満の人や暑さに慣れていない人など）は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28℃	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

## 通知表(レイアウト)の改訂について

一学期の終盤を迎えました。こどもたちにとっての学期末の楽しみは夏休みのイベントへの期待だけでなく通知表もその一つかもしれません。

さて、その通知表(レイアウト)について、今回以下のように改訂を行いました。

### ○「出席のようす」について

「授業日数」は、年間240日以上と国が規定しているもので、年度当初に学校が定める年間計

画の授業日数のことです。「出席すべき日数」は、出席停止や学級休業などの出席してはいけな

い日を授業日数から引いた日数のことで、場合によって個人差が生じます。

こどもたちの自己肯定感を尊重するため「欠席」「遅刻」「早退」などの欄は削除しましたが、これまでどおり校内では出席簿に記録を残しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
授 業 日 数												
出席すべき日数												
出 席 日 数												
備 考												

## 39日間をどう過ごしますか。笑顔いっぱいの夏休みに！

### ○ 笑顔になれる3つの提案！

- ① すずしい時間に体を動かす…たとえば歌島地域でラジオ体操があります。

7月22日(火)～7月30日(水)(場所は歌島小学校:6時30分から) ※ 26日(土)、27日(日)は休み

「歌島夏まつり」が8月23日(土)に10時から歌島コミュニティ会館で行われます。ほかにもいろんな場所で夏のお祭りが行われます。楽しい時間をすごすのはもちろん、由来や歴史にふれられるといいですね。

- ② 毎日できることを続ける…「継続は力なり」です。必ず自信につながります。

(たとえば) 早起き早起き朝ごはん、家事のお手伝い、読書、新出漢字の復習、朝の散歩、日記……

- ③ 自主研究にチャレンジする…自分で調べてみたいこと、不思議に思っていること、雑誌や新聞などに紹介されている研究や実験をやってみるなど。親子研究でもいいと思います。

### ○ 笑顔が消える、やめてほしいこと！

- ① だらだらと日々をすごす…夜遅くまで起きて、朝が起きられない。目が覚めると昼間の暑さで減入ってしまい何もできないまま夕方になる。夕食を食べると元気になり、また夜遅くまで起きてしまう…

- ② ゲームや端末機器(携帯電話など)の使用時間が長い…自分で区切りをつけられなくなり、やるべきことを後回しにして、結局やらないままになってしまう。生活習慣がゲームや端末機器中心になっていく。

- ③ やくそくを破って保護者や周りの人に心配をかける…帰宅する時間の約束を破って暗くなるまであそぶ(夏は午後7時ごろまでは明るいので時間を忘れやすいです)。校区外へ出かけてあそぶ。お金の貸し借りをする……

☆ 夏休みだからこそ、楽しいことをたくさんみつけ、笑顔いっぱいに過ごしてほしいと願っています。

保護者の皆様には負担も多いかと思いますが、安全・健康を第一に見守りをお願い致します。

## 学びに向かう姿勢について①

### ○ こどもは本来成長・向上が好き

「やったー!できた!」「これなに?」「なんで?」「そうか」...

何かを達成したり、疑問に思ったことを言葉にしたり、知りたがったり...というように、こどもは本来好奇心が旺盛で、自分でやりとげることには満足感を得るものです。わからなくてもいい、やらなくてもいいと思ったり、言葉にしたりするのは、本来の自分ではない心の葛藤が隠されているのだらうと考えます。

### ○ こどもの脳の発達について

人間は考える生き物です。考える生き物として生命を与えられているので、他の生き物に比べて頭(脳)が一番早く成長していきます。生まれたての人間の赤ちゃんは頭が一番大きいですね。そして、生後の発達の仕組みも他の生き物とは違います。代表的なものでは、人間は一人歩きができるようになるまで1年程度かかり、他の生き物より多くの時間を要します。

さて、その人間の脳の発達は、中学生くらいにはほぼ完成すると言われています。詳しい発達過程は省略しますが、脳の発達には重要な時期と、大切な留意点があるので紹介します。

児童期の脳の発達のしくみを簡潔に言うと、①情報を伝達する経路を拡充する時期、②情報を伝達する経路を補強する時期といえます。これを道に例えると、①は道を作り、広げ、つなげていく、②は広げた道をベースにアスファルト舗装や立体交差、高速道路などを作ってさらに交通の時間短縮化を図るといったことになります。これらが脳内で完成することにより、多くの情報をため込み、関連付け、思考・判断・表現の力に変換していくことができます。このように、児童期の脳の発達はとても重要なのです。

それでは、人間の脳の発達はいつ起こっているのでしょうか。知っている方も多いと思いますが、実は夜眠っている間に脳に変化が起きているのです。寝不足は脳の発達を妨げることになります。また、栄養不足も発達を妨げるとの指摘があります。

「早寝、早起き、朝ごはん」を毎日続けることは、こどもの脳の発達によい習慣と言えるでしょう。

### ○ 脳の発達を促進するには

学校では毎日のように新しいことを学びます。つまり、新しい情報を常に脳に取り込んでいます。これを反復し、定着させようとする事で脳の神経回路には負荷がかかります。この負荷が神経回路を発達させるのです。筋肉を鍛えるのと似ています。学校の宿題にはその手助けをする役目もあるのです。

令和7年度 7月行事予定表			○数字は学年を表します。 ⑥=6年という意味です。
日	曜	学校行事	その他
1	火	学校アンケート配布（保護者） C-NET ZOOM	学校アンケートはなるべく WEB での 回答にご協力ください。
2	水	林間前検診⑤13:30～ ZOOM	
3	木	林間前保健指導⑤1h	
4	金	林間保護者説明会⑤16:00～（講堂） 着衣泳④⑤⑥	生涯学習（ステンシル） 町会長会議
5	土		
6	日		
7	月	非行防止教室⑤ 給食後下校（～7/18）	SC来校
8	火	C-NET ZOOM	生涯学習（太極拳）
9	水	ZOOM 非行防止教室⑥5h多目	
10	木	個人懇談会1	懇談会期間は下校時刻が違います （給食後 13 時 40 分ごろ下校）。
11	金	着衣泳④⑤⑥（予備日） 個人懇談会2 プール納め	
12	土		
13	日		
14	月	歯磨き指導②2h/3h 個人懇談会3	SC来校
15	火	個人懇談会4 C-NET	
16	水		
17	木	終業式 給食終了 大掃除	
18	金	夏季休業（～8/25）	下校は 13 時 40 分ごろになります。 ※始業式は 8/26（火）です。
19	土		
20	日		
21	月	海の日	
22	火	荷物点検⑤	
23	水	林間学習⑤	
24	木	林間学習⑤	口座振替（⑥児童費、④⑤積立金）
25	金	林間学習⑤	民生委員会
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		